

FAX 送信のご案内

2020/2/17

宛先	各報道機関文教担当者 様	本紙を含め 4 枚
送信元	〒920-8620 石川県金沢市御所町丑 10 番地 1 金沢星稜大学 金沢星稜大学女子短期大学部 広報課 TEL 076-253-3915 FAX 076-253-3995	
件名	金沢星稜大学 経済学部 岸本ゼミナール 「2019 年度の製品開発活動報告会」のご案内	

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学の活動に際し、格別のご理解ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本学経済学部、岸本ゼミナールでは、2つの企業とタイアップし製品開発に取り組みました。その活動について「2019年度の製品開発活動報告会」を実施いたします。

取組内容：キビィズ社の逸品棚に品揃えされる日本開発「ひかり太陽 玄米ご飯」のパッケージリニューアル及び関連する市場調査等

協力企業参加予定者： 株式会社 日本海開発 石川県能美市 代表取締役社長 南 純代
株式会社キビィズ 東京都江東区 代表取締役社長 大江 康一郎

つきましては、取材・報道について、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

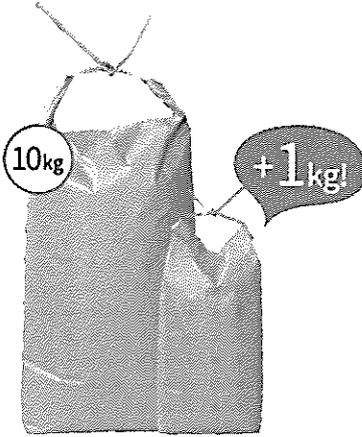
添付資料： 「ひかり太陽 玄米ご飯」
「キビィズ社逸品棚」

記

日 時： 2020年2月18日(火) 15:30~17:00頃まで
場 所： 金沢星稜大学 本館 5階 A52 教室 (金沢市御所町丑 10 番地 1)
(尚、当日は 15:00 まで本学の入学試験が実施されておりますので
ご来校の際は 15:00 以降にお願いいたします。)

以上

今なら
10kg以上のご注文で...
玄米1kgを
プレゼント!



さらに!

おトクな定期購入を申し込みいただいた方は
初回のみ送料無料!

定期購入のご注文はこちら ▶

定期購入はこちら ▶

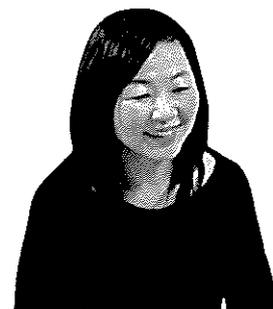
今年も美味しい新米を 皆さまにお届けします

さて、今年も「ひかり太陽米」は大きな天候のくずれもなく、順調に生育し、無事収穫を迎える事ができました。

私たち日本海開発は、環境に配慮し身体に優しい食を提供していく為に「アグリサイクルの会北陸」部門を設立し、安心・安全な食のお手伝いをさせて頂いています。肥料に有機肥料「ひかり太陽」を使用し、生産者が土づくりからこだわった、安心・安全な土で育てたお米です。どうしたら、皆さまにより美味しくご賞味いただけるか私なりにいろいろ考えてみました。

「やっぱり炊き立てのご飯をそのまま食べていただくことが一番!」

土や生産者（作り手）が変わればお米の味も当然変わります。ご飯をかみしめると、それぞれの生産者の想いや風景が広がります。



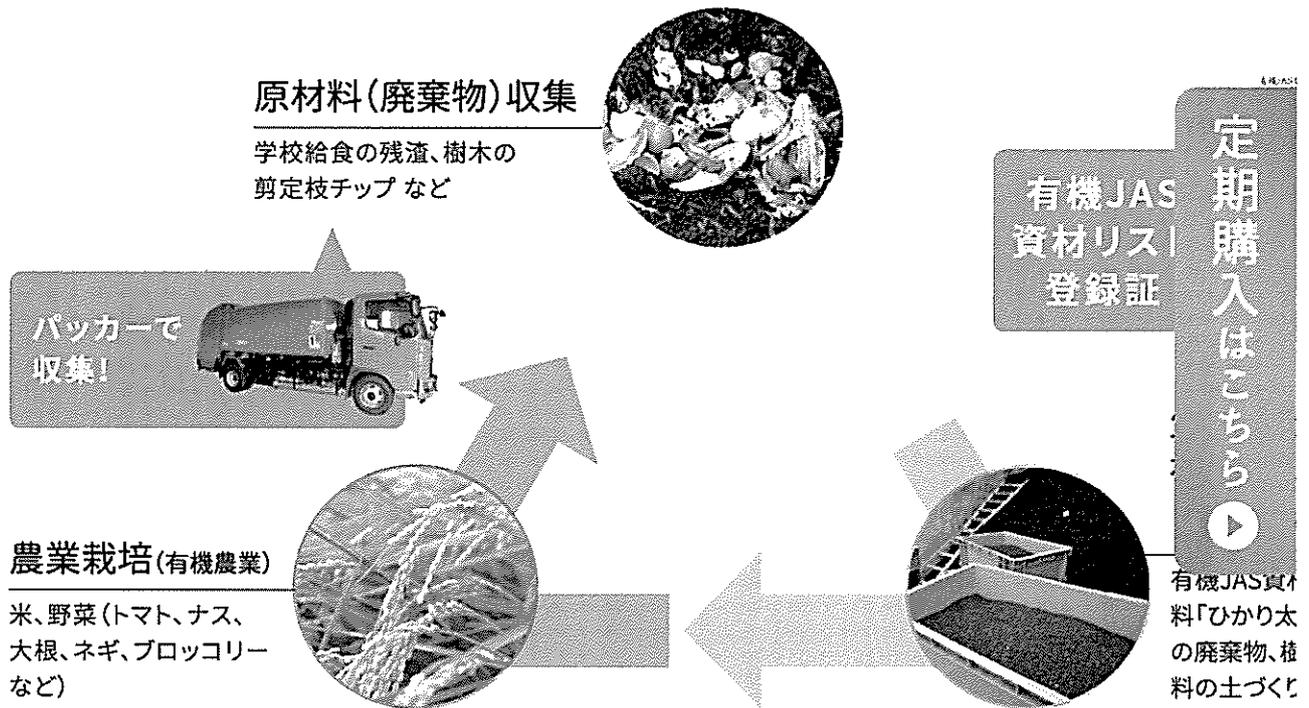
株式会社 日本海開発
代表取締役 南 純代

日本海開発の食に関する研究開発部門「アグリサイクルの会北陸」主宰。有機肥料「ひかり太陽」（製造：株式会社日本海開発）の販売を通じ出会った生産者の、安心・安全への取り組みの姿勢と販路を持たないがゆえの課題を知る。アグリサイクルの会の生産者の農作物を直接消費者に届け

す。その、自然の調味料が一層ごはんを美味しくしてくれると思います。私たちが自信をもってお届けする、「ひかり太陽米」を是非ご賞味ください。

ることと同時に、肥料づくり、土づくりから始まる循環型社会の形成を目指す。「食べるを学ぶシリーズ」ワークショップ主宰。
株式会社日本海開発 代表取締役。

私たちが追求する使命 食資源のリサイクルの環



日本海開発では、収集した食品残渣や樹木の剪定枝チップなどを原料に有機肥料「ひかり太陽」(有機JAS資材! 登録済)を製造販売し、土づくりから農業栽培のお手伝いをすることで、地域で食資源の環を確立していきます

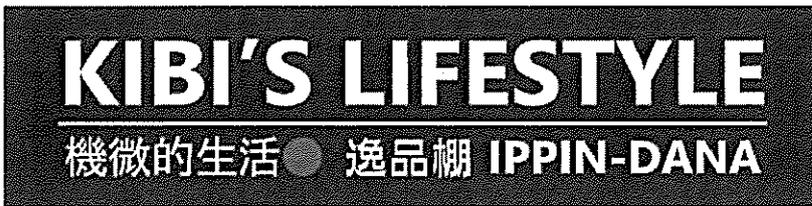
ドリームニュース > プレスリリース一覧 > 株式会社キビズ > 「にっぽんのいいもの」を棚まるごと提供／生産者と小売業の悩みと望みを繋ぐ新しい販売ネットワーク／仕入れコストの要らない「逸品棚」を全国に本格展開／～2019上半期20店舗限定で募集開始～

株式会社キビズ

2019年02月01日 09:00

「にっぽんのいいもの」を棚まるごと提供／生産者と小売業の悩みと望みを繋ぐ新しい販売ネットワーク／仕入れコストの要らない「逸品棚」を全国に本格展開／～2019上半期20店舗限定で募集開始～

0 いいね! 0 シェア ツイート 0



株式会社キビズ（江東区青海）は、昨年8月より首都圏の書店・雑貨店を中心にした10店舗で試験展開を進めていた“全国の生産者がつくった選りすぐりの「逸品」をまとめて提供する『逸品棚プロジェクト』”を2月より事業化し、海外も視野に入れた本格的な展開に着手する。

『逸品棚』とは、キビズと協働する全国の生産者の商品を、パートナーとなる店舗に棚ごと提供するもので、店舗は常設の棚（逸品棚）を設営することで、商品力の高い選りすぐりの逸品100～200アイテム以上を、仕入れコストのかからない条件で、まるごと導入することができる。

パートナーとなる店舗は、雑貨店、百貨店、インテリアショップなどの小売業のほか、医院や飲食店など、ジャンルや形態は問わず、主旨に賛同し商品を大切に扱い販売することが最大の条件となる。

店舗にとっては、注目度や信頼度、希少性の高い「にっぽん」の生産者の手による『逸品』の導入によって、売上増加はもとより、既存顧客の満足度の向上や新たな客層の取り込み、仕入れに関する手間やコストの低減など、導入によるメリットは計り知れない。

一方、生産者にとっても、常設の販路を獲得できるだけでなく、テスト販売などマーケティングの場としての活用も可能となり、今後のブラッシュアップにもつながる情報を得ることができるなど、こちらも多くの特典や可能性が享受できる。

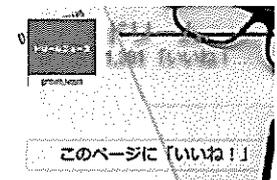
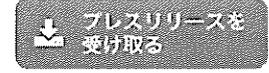
キビズでは、販売店、生産者の双方にメリットのある『逸品棚』の普及展開を通して、販売者と生産者を繋ぐだけでなく、購買するエンドユーザーも含めた新たな場（ネットワーク）の創造を目指している。初年度、上期；20店舗、下期；20店舗 計40店舗に絞った開設を予定しており、第1期（4月開設予定）20店舗の募集は、1/30～2/1の雑貨EXPO（幕張メッセ）への出展を皮切りにスタートする。

●お問い合わせ

右記HP 「お問い合わせ」から<https://www.kibis-net.com>
株式会社キビズ 商品開発部-逸品棚推進室 03-6426-0664

アクセスランキング

- 1位 人気YouTuber「シバター」さんと宏洋がコラボ！ワタナベマホトさん活...
- 2位 アクトプロ、イオンモール霧ヶ丘新館に自動外貨両替機設置 小売最大手イ...
- 3位 「世界らん展2020-花と緑の祭典-」本日開幕!!「日本大賞」ほか各賞決定...
- 4位 ビュアビタミンC美容液『natu-reC（ナチュラルシー）』が2020年1月より...
- 5位 世界の商業ビル向けエネルギー効率市場、2025年までに600億米ドルを超え...



「いいね!」した友達はまだいません